

本館 & アジア関係図書館 ライブラリー・カレンダー2006(10月～12月)

October

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

November

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

December

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

平常開館時間 (本館)

月曜日～金曜日 9:00～21:20
土曜日 9:00～20:00

(アジア関係図書館) 月曜日～金曜日 9:00～18:20
土曜日 9:00～17:00

なお、閲覧室・レファレンス・貸出業務は閉館20分前に終了します。

ただし、5時閉館の場合はレファレンス・貸出業務は、閉館30分前に終了します。

閉館日 日曜・祝日など ■色の日 *変更する場合は掲示します。

10月のピックアップコーナー

『文学にみる世界史』

1960年代アメリカのSFテレビドラマ「タイムトンネル」をご存じでしょうか。アリゾナのとある研究所で開発された、時間と空間の移動を可能にする装置、それがタイムトンネルです。この装置で二人の科学者が過去へ転送されますが、歴史的な大事件に遭遇してしまい、危機に陥ります。研究所は彼らを現代へ回収しようしますが、まだ開発途上のためか装置をうまく制御できず、彼らはまた別の時代に転送されてしまうというストーリーです。

彼ら二人には災難の連続だったかも知れませんが、こうした時間旅行、してみたいと思いませんか？そこで今回のピックアップでは、世界史を題材にした文学作品をご紹介します。タイムマシンのような大掛かりな装置がなくても、どこにしようと、本を開いて文字を目で追い始めた瞬間から、行きたい時空にトリップできます。ウンベルト・エーコ「薔薇の名前」の薄暗い修道院、井上靖「敦煌」の白く乾いた沙(すな)の大地。ことばがいろんな場所へ連れていってくれるのです。

旅先の社会状況は、事前に予習しておく方がベターです。スタインベック「怒りの葡萄」でジョード一家がなぜカリフォルニアに向かわなければならなかったのか(=1930年代アメリカ農業の資本主義化にともなう小作農の零落)など、少しだけでも知っておくと、旅がより充実したものになりますよ。旅の後で関心をもってじっくり調べてみるのもいいですね。では、Bon Voyage!

情報サービス課 照井菜穂子

館報に掲載されている筆者の氏名、職位、専門分野、学科、卒業年、年次生、会社名等はご本人の許諾を頂いています。

© Kyoto University of Foreign Studies

GAIDAI BIBLIOTHECA (図書館報) 第 174 号

発行日 平成18年10月10日

発行所 京都外国語大学付属図書館

〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6 Tel. (075) 322-6028

編集 京都外国語大学付属図書館 館報編集委員会

教育・研究用 非売品 (送料・手数料共年間1,000円)

印刷製本 野崎印刷紙業株式会社